

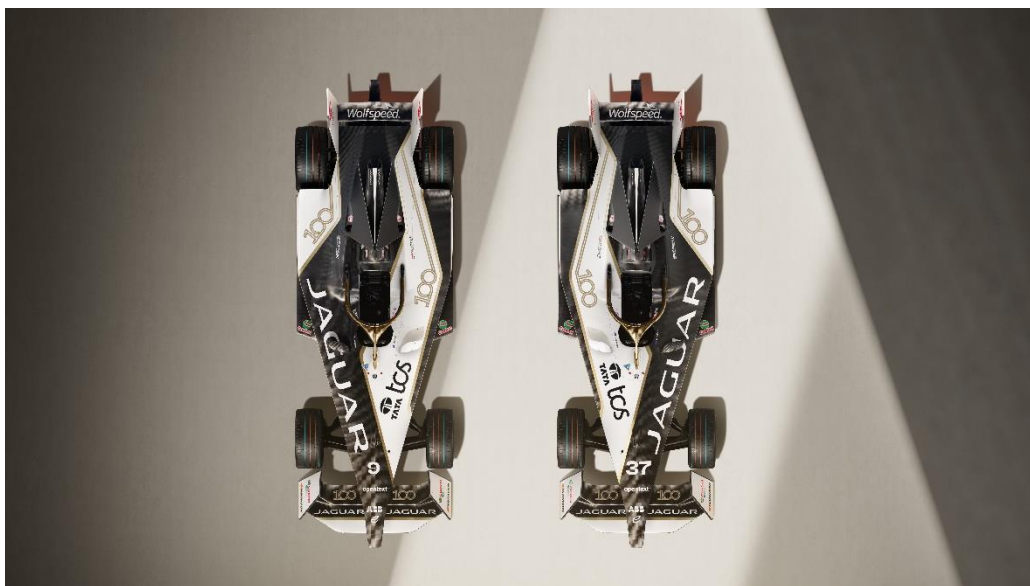
# JAGUAR

## tcs

RACING

2024 年 3 月 25 日

日本初開催となる ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権  
東京 E-Prix が 3 月 30 日に開催  
ジャガー-TCS レーシングが記念すべきフォーミュラ E 100 戦目に参戦



- ジャガー-TCS レーシングは、2024 年 3 月 30 日に日本初開催となる、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権の東京 E-Prix に参戦
- 東京 E-Prix は、ジャガー-TCS レーシングのドライバー、ミッチ・エバンス、チーム・プリンシパルのジェームズ・バークレー、その他多くのチームの主要メンバーにとって記念すべき 100 戦目のレース
- JAGUAR は 2016 年にレースに復帰。ラグジュアリー・メーカーとして初めて、フォーミュラ E シーズン 3 から参戦
- 今回のレースを記念して、ミッチ・エバンスとニック・キャシディはチームメンバーの名前をあしらったレーシングスーツを着用し、マシンにも特別なリブリーを採用
- ジャガー-TCS レーシングは現在、チーム・ランキングで首位、ニック・キャシディとミッチ・エバンスがそれぞれドライバーズ・ランキングで 1 位と 3 位
- 東京 E-Prix は、3 月 30 日の 15:00 にスタート予定

2024 年 3 月 25 日、英国ゲイドン発： ジャガー-TCS レーシングは、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権における記念すべき 100 戦目のレースとなる、東京 E-Prix に参戦します。

JAGUAR は、2016 年のフォーミュラ E シーズン 3 から参戦し、モータースポーツに復帰しました。現在、ジャガー-TCS レーシングは、8 シーズン目となり、これまでに 99 回のレースを通じて、表彰台



# JAGUAR



RACING

36 回、優勝 13 回、通算獲得ポイント 1,139 という素晴らしい戦績を収めています。電気自動車による世界選手権のトップメーカーおよびトップチームに成長しています。

東京 E-Prix は、ジャガーTCS レーシングチームの多くの主要メンバーにとって 100 戦目のレースでもあり、そのなかにはニュージーランド出身のレーシングドライバーであるミッチ・エバンスやチーム・プリンシパルのジェームズ・バークレーも含まれています。2 人とも初参戦時からこのチームに在籍しています。ミッチは、このチームで 10 回の勝利と 26 回の表彰台を獲得し、JAGUAR 史上最も成功したワークスドライバーのひとりとなり、過去すべてのレースで、レースエンジニアのジョゼップ・ロカと協力してきました。

100 戦目のレースを記念して、ミッチとニックはチームメンバー、従業員のコンテスト優勝者、レーシングパートナーの名前をあしらったオーダーメイドのレーシングスーツを着用します。ミッチとニックのレーシングマシン「I-TYPE 6」も、100 戦目を記念する特別なリブリーを纏います。

過去 8 シーズンにわたり、ジャガーTCS レーシングはサーキットの内外で電気自動車テクノロジーの革新に取り組んできました。チームは、「Race to Road」(レースから市販車へ)戦略を通じて、公道で次世代の JAGUAR 電気自動車に直接メリットをもたらすテクノロジーをサーキットで実証することで、モビリティの未来の形成に寄与しています。JAGUAR は、2025 年以降 EV ブランドになることを表明しており、サーキットを離れた JAGUAR にとっても、コース上のチームにとっても同様にエキサイティングな時期を迎えています。

日本でのデビューレースは、東京湾のウォーターフロントを囲む道路で開催されます。全長 2.582km のサーキットは、T1 から T8 までのテスト用の最初のセクターを含めて、ドライバーにとって難易度の高い 18 のコーナーから構成されています。日本にはモータースポーツの伝統が深く息づいており、今回、フォーミュラ E が東京を象徴する市街地コースで初開催されることで、日本のモータースポーツの歴史に新たな章が描かれます。

東京 E-Prix では、ジャガーTCS レーシングのドライバーであるニック・キャンディが、レーシングドライバーとしての名声を築き上げた日本の地に再び戻ってくることとなります。29 歳の彼は 2015 年から 2020 年まで日本のレースに出場し、F3、スーパーフォーミュラ、スーパーGT のタイトルを獲得し、名誉ある日本の「三冠」を達成した唯一のドライバーです。ニックは、2024 年の東京 E-Prix で、日本で達成した素晴らしい記録のさらなる更新を狙っています。

チームにとって 100 戦目のレースとなる ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 10 第 5 戦東京 E-Prix は、3 月 30 日の 15:00 にスタートします。

JLR モータースポーツ担当マネージング・ディレクター兼ジャガーTCS レーシングのチーム・プリンシパル、ジェームズ・バークレーのコメント:

「私とチームは、フォーミュラ E の旅において、100 戦目となる節目のレースを迎えることができ非常に誇りに思います。2015/2016 年シーズンのスタート直後からこのチームを作り上げてきたことは、これまでも、そしてこれからも名誉なことであり、過去 8 シーズンにわたって、今日までジャガーTCS レーシングチームを成長させてくれた素晴らしい仲間たちと一緒に働けることを光栄に思っています。



# JAGUAR



RACING

JAGUAR には豊かなモータースポーツのヘリテージがあり、この象徴的なブランドの成功の次なる章を切り開いていくことに、私たちは大きなモチベーションとともに挑戦しています。」

「現在、ニックはドライバーズ・ランキングをリードし、ミッチが 3 位につけ、そしてチーム・ランキングでトップに立っています。私たちは、フォーミュラ E の歴史で初めて東京の市街地サーキットを走行しますが、さらに新たな場所でもモビリティの未来を示すことができるとも嬉しく思います。」

#### ジャガーTCS レーシングドライバー、ミッチ・エバンス(#9)のコメント:

「ジャガーTCS レーシングから初めてレースに出場したとき、私はまだ22 歳でした。時間が経つのは本当に早いと感じています。この間、私たちは学びと成長という大きな旅をしてきました。私たちがこれまでに達成してきたことを、大変誇りに思っています。チームの全員がサーキット内外で、私の成長をサポートしてくれました。彼らの継続的な支援に本当に感謝しています。」

「これまでフォーミュラ E で99 のレースを戦ってきたなかで、ドライバーとしても、チームとしても、何度も僅差でタイトルを逃していますが、それでも私たちは初の世界選手権タイトルを目指しています。東京 E-Prix での100 戦目のレースが、その目標に向けて、また一歩前進する戦いになることを願っています。」

#### ジャガーTCS レーシングドライバー、ニック・キャンディ(#37)のコメント:

「私はジャガーTCS レーシングの100 戦のうち4 試合しか出場していませんが、これまで、過去8 シーズンにおける大きな進歩をみてきましたし、表彰台とポイントを積み重ねて、現在のランキング・トップに貢献することができました。チームとともに歴史を刻むことを本当に誇りに思っており、これからも一緒にレースをすることを楽しみにしています。」

「東京は、私にとってとてもエキサイティングなレースとなるでしょう。私はレースキャリアの大部分を日本で過ごしましたが、今回のレースでも素晴らしい結果を残したいと思っています。日本のファンの皆さまは、モータースポーツに非常に高い情熱を注いでくれます。このレースでは、彼らの情熱に応えられるように最善を尽くしたいと思います。」

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2024 年 3 月 25 日(現地時間)に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

#### ◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00-18:00、土日祝日を除く)

#### エディタース・ノート

ジャガーTCS レーシングについて



# JAGUAR



RACING

JAGUAR は 2016 年 10 月にモータースポーツ界に復帰し、電気自動車によるレーシング・シリーズ、ABB FIA フォーミュラ E 選手権に参戦した、最初のプレミアム自動車メーカーとなりました。

2023 年 ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権では、ジャガーTCS レーシングはフォーミュラ E でチーム最大のポイント獲得となる 292 ポイントを獲得し、準優勝に輝きました。

ミッチ・エバンスは、2023 年のドライバーズ・ランキングで、フォーミュラ E における自己最多となる 197 ポイントを獲得して、ランキング 3 位でシーズンを締めくくりました。2024 年も、チームのために引き続きレースに参戦します。ニック・キャシディは、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権の 2024 年シーズンからチームのドライバー・ラインアップに加わりました。

2023 年シーズンでは、すべてのチームが世界初のネットゼロレースカーである Gen3 カーでレースを行いました。ジャガーTCS レーシングは、2024 年も「Jaguar I-TYPE 6」でレースに参戦します。

フォーミュラ E は、電動レースカーのコンセプトだけでなく、開催地の選択においてモータースポーツの世界でユニークなシリーズとなっています。2024 年のチャンピオンシップは、メキシコシティ、ディルイーヤ、モナコを含む世界の主要都市の中心部にある既存のサーキットや仮設のストリートサーキットで開催され、東京や上海などの新たな会場も追加されます。シーズン最終戦の週末は、ロンドンでダブルヘッダーのレースが開催されます。

フォーミュラ E の公式マニファクチャラー・チームとして、ジャガーTCS レーシングは、モーター、トランスミッション、インバーター、リア・サスペンションを含むパワートレインを独自設計しています。JAGUAR は、フォーミュラ E の長期的な技術パートナーであるウィリアムズ・アドバンスド・エンジニアリングを通じてエンヴィジョン・レーシングに「Gen3」のパワートレインを供給しています。

コストを抑えるため、カーボン・ファイバー・シャシーとバッテリーは、全 11 チーム共通となっています。これにより、効率的で軽量なパワートレインの開発に焦点を絞ることができ、未来のジャガー・ランドローバー(JLR)のフルバッテリー電気自動車(BEV)のパフォーマンスと航続距離の向上につながります。

フォーミュラ E 世界選手権への参戦は引き続き、JLR のグローバル戦略「REIMAGINE」の実現に向けた最重要事項です。電気自動車による唯一のチャンピオンシップであるフォーミュラ E 世界選手権を通して、JAGUAR はハイパフォーマンスが求められる環境で新たな電気自動車テクノロジーをテストし、開発しています。レースは、「Race to Innovate(イノベーションのためのレーシング)」をブランドミッションに掲げる JAGUAR にとってテストベッドであり続け、電動化の未来を形作るために、レースで得た知識や経験を市販車へ(Race to Road)、そして市販車からレースへ(Road to Race)と相互に役立てることが出来ます。それこそが JAGUAR が情熱を傾けて目指している未来であり、社会貢献、モビリティの変容、持続可能性、そしてお客様のためにその実現に懸命に取り組んでいます。

ジャガーTCS レーシングは、「Race to Inspire」というミッションのもと、レースプログラムを通じて地球や地域社会にポジティブな影響を与えることで、未来の世代にインスピレーションを与えることを使命としています。世界初のネットカーボンレースカーでの競争から、次世代のエンジニアやモータ



# JAGUAR



RACING

レーススポーツの専門家のサポートやトレーニングまで、さまざまな活動を行っています。詳細については、<https://media.jaguarracing.com/>をご覧ください。

## Tata Consultancy Services (TCS)について

TCS は、55 年以上にわたって数多くの世界最大規模のビジネスをデジタルに変革してきた、IT サービス、コンサルティング、ビジネスソリューションを提供する企業です。JLR の長年にわたる戦略的テクニカルパートナーである TCS は、新しいテクノロジーを活用して、レースチームの電動化を促進し、レースで勝利して、より持続可能な未来を構築する活動をサポートしています。TCS はより良い未来の構築に取り組み、サーキットで得たノウハウを活用して、モビリティ・エコシステムを変革しています。タタ・グループの一員である TCS は、世界中に 60 万 3,000 人を超えるコンサルタントを擁しています。

